



シスコの産業用 IoT ゲートウェイを大規模にプロビジョニング、監視、管理する

この安全なクラウド ホスティング型のアプリケーションを使用して、数日ではなく数分で新しいゲートウェイをオンラインにし、リモートで簡単に管理できます。Cisco Kinetic プラットフォームに統合されている **Gateway Management Module (GMM)** によってプロビジョニングを合理化し、ブラウザからシスコの産業用 IoT ゲートウェイ (IR809 および IR829) を継続的に確認および制御できます。



GMM でゲートウェイを安全に、かつコスト効率良く管理

Cisco Kinetic で IoT データの価値を引き出す

Cisco Kinetic プラットフォームは IoT データ ファブリックであり、接続されているデバイスからデータを取得し、分散ネットワーク内の任意の場所で処理して、データをさまざまなアプリケーションに移動させるように設計されています。これらのアプリケーションでデータを活用することにより、ビジネス成果を大きく向上させることができます。

Cisco Kinetic プラットフォームの 3 つの主要なモジュール



Gateway Management Module (GMM) : ゲートウェイを大規模にプロビジョニング、監視、および管理



Edge & Fog Processing Module (EFM) : ネットワークの分散されたノード上でコンピューティングを実現



Data Control Module (DCM) : ポリシーを適用し、最適なデータを最適なアプリケーションに最適なタイミングで移動

ほぼ即時のプロビジョニングにより、時間とコストを節約

シンプルな 3 段階のステップで、ゲートウェイのオンボーディング時間を劇的に短縮します。

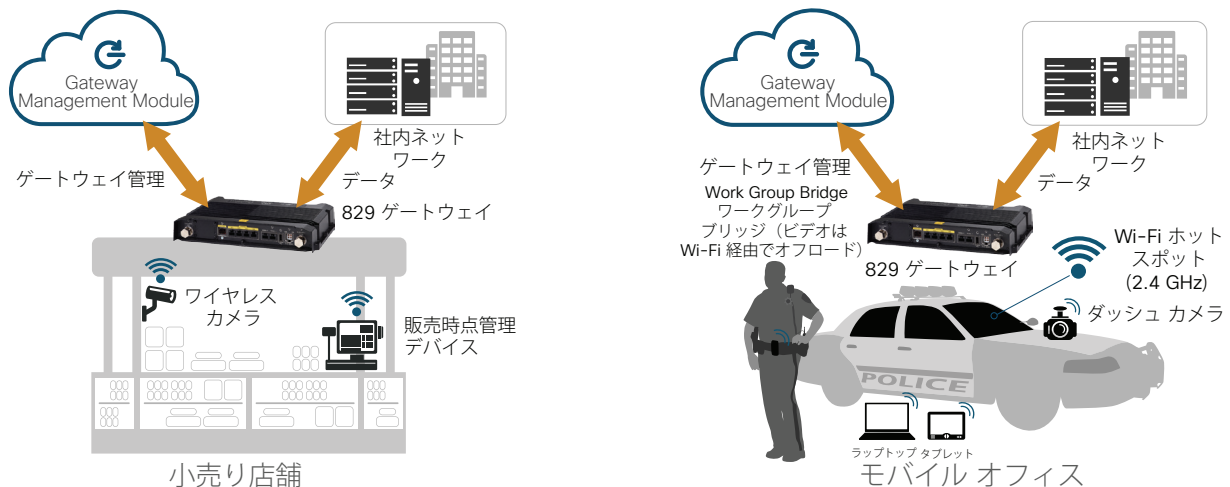
- 1 ゲートウェイの電源を入れてネットワークに接続するか、セルラーを使用して GMM に接続します。
- 2 Cisco Kinetic GMM ダッシュボードにゲートウェイのシリアル番号を入力して、安全に「クレーム」します。
- 3 テンプレートのライブラリから選択して、オンボードしたゲートウェイを自動的に構成します。

設定コードを記述しなくてもよいので、ネットワーク エンジニアを現場に派遣する必要がありません。導入技術者は単に電源を入れ、接続を確認するだけです。残りは、お客様がクラウドベースのダッシュボードから構成できます。遅延が発生することはありません。また、一括操作を適用して大量のプロビジョニングを処理することで、さらなる効率性を達成できます。

さまざまな導入モデルでゲートウェイを安全に管理

既存のネットワークにゲートウェイを追加する場合も、セルラー接続のみによってスタンドアロンのアクセスポイントとして使用する場合も、Gateway Management Module (GMM) によって導入を合理化できます。また、アセットとネットワークの間に Cisco Flex VPN 接続(オプション)を配置し、関連するユーザ アクセス制御を使用することで、ネットワーク セキュリティをモバイルおよびリモートのゲートウェイに拡張できます。

Cisco Kinetic GMM で幅広い環境に簡単に接続



セルラー サービスの価値を最大限に活用

セルラーの接続性と強度に対してリアルタイムの可視性を得ることができます。ゲートウェイでデュアル SIM 接続を有効にしている場合はこの情報を使用して管理できるため、ミッション クリティカルなリモートおよびモバイルのアプリケーションに常に接続した状態を維持できます。さらに、車両におけるビデオ録画がユースケースに含まれる場合、Wi-Fi(ネットワークの範囲内の場合)を使用して自動的にファイルをオフロードできるため、セルラー データ転送にかかる高いコストを回避できます。

豊富な機能セットでゲートウェイの価値を拡張

機能	詳細
即時のプロビジョニング	<p>シスコの産業用 IoT ゲートウェイ (IR809 および IR829) のすばやく簡単なプロビジョニングによって、コストのかかるマニュアル業務を最小化できます。</p> <p>導入担当者はゲートウェイの電源を入れて接続性を確認します。接続されていれば、ゲートウェイがクラウド ホスティング型の GMM インスタンスに「Phone Home 通信」を実行し、オンボーディングおよび構成を完了します。</p> <p>直感的な UI によって、グループを作成し、カスタマイズされたポリシー ベースの構成テンプレートを一括操作で適用できます。これにより、複雑な IT および OT 環境にわたってゲートウェイの構成を高速化し、信頼性とスケーラビリティを高めることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ゲートウェイのセットアップと構成を加速できます (数日ではなく数時間へ)。 導入コストを削減し、時間がかかりエラーが発生しやすいマニュアルでの構成に関連するプロジェクトのリスクを軽減できます。 より複雑な導入モデルに関連するトレーニング コストを回避できます。
セルラー接続性の使用管理	<ul style="list-style-type: none"> セルラーの信号強度と、集約された過去 24 時間のセルラー データ使用をリアルタイムで確認できます。 ゲートウェイのデュアル SIM 使用を管理する場合 (デュアル SIM およびセルラー契約が有効な場合) は、優先して使用するネットワークを決めるルールを設定します。以下が推奨されます。 <ul style="list-style-type: none"> キャリアに関係なく、最も強いセルラー信号に接続します。 (または) キャリア A への接続を (より高い商用性、求められる機能などによって) 優先し、キャリア A からの信号が定義したしきい値を下回った場合はキャリア B に切り替えます。
エンドツーエンドのセキュリティ	<p>データをさまざまなレベルで、シスコのセキュリティによって保護します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ゲートウェイと Cisco Kinetic GMM クラウド間の暗号化された IPsec トンネルを有効にします。 ゲートウェイのクレディング プロセス中に、証明書ベースの認証を要求します。 Flex VPN をサポートし、IKEv2 によるお客様のヘッドエンドへの IPsec トンネルを確立することで、ゲートウェイとヘッドエンドの間のチャンネルを保護します。 Cisco AnyConnect VPN とポート フォワーディング機能をサポートし、ファイアウォール外の任意の場所からゲートウェイの後方のデバイスへの、VPN を介した安全なリモート アクセスを可能にします。(2018 年第 1 四半期)
Work Group Bridge (WGB) (高帯域幅のファイルに関する自動 Wi-Fi オフロード)	<ul style="list-style-type: none"> 高帯域幅のビデオや機密ファイルに関する迅速で信頼性の高い自動 Wi-Fi オフロードで、セルラー データのコストを削減します (ネットワーク範囲内の場合)。 高帯域幅データの高速でタッチレスな Wi-Fi 経由の転送と、厳格なプライバシー保護によって、現場およびリモートの従業員の稼働時間を最大化します。 WGB は、UI ベースのテンプレート作成によって非常に簡単に有効化できます。
セキュア Wi-Fi ホットスポット	<ul style="list-style-type: none"> モバイル ゲートウェイのセルラー接続を使用して、企業が所有または承認しているラップトップまたはモバイル デバイスに対して Wi-Fi を有効にすることで、現場またはリモートの従業員の生産性が向上します。 モバイル アプリケーションに対してオプションの Flex VPN を追加することでエンタープライズ クラスのセキュリティを確立し、すべてのデバイスに対してユーザ アクセス ポリシーを適用します。
リアルタイム GPS	<p>価値が高いモバイル アセットに対して正確でリアルタイムのトラッキングを提供することで、ディスパッチ オペレーションの効率性と制度を高めます。(直近 30 日のルートのリプレイが可能な履歴 GPS は、2018 年第 1 四半期から利用可能となります)。</p>

Cisco Kinetic GMM のご注文方法

ゲートウェイ互換性

Cisco Kinetic Gateway Management Module (GMM) は、Cisco IR 8x9 シリーズのゲートウェイをサポートしています。このシリーズには現在、IR809 および IR829 モデルが含まれています。

IR809G-LTE-LA-K9	IR829GW-LTE-LA-QK9	IR829-2LTE-EA-BK9
IR809G-LTE-NA-K9	IR829GW-LTE-NA-AK9	
IR809G-LTE-VZ-K9	IR829GW-LTE-VZ-AK9	

IR809 および IR829 のゲートウェイで Cisco Kinetic GMM を有効にするには、カタログの IR8x9 から以下のオプションを注文してください。

オプション PID:**IR-CLOUD-MGMT** 説明:**ゲートウェイのクラウド管理を可能にします。**(国内は近日対応予定)

サブスクリプションの詳細

GMM は、Cisco Kinetic プラットフォーム サブスクリプションの一部として利用可能です。管理対象のゲートウェイの数に応じて、クラウド ホスティング型の GMM が販売されます。12、36 または 60 ヶ月間のサブスクリプションを購入することができます。Cisco Kinetic GMM はクラウドでホスティングされるプラットフォームであるため、自動的に定期アップデートを受けることができます。そのため、ソフトウェアのバージョンを常に最新に保つことができます。サブスクリプション価格は、全期間分を前払いすることも、年単位で前払いすることもできます。

注文の詳細については、この製品の注文ガイドを参照してください。

サービスとサポート

GMM ベースのソフトウェア サブスクリプションでは、営業時間内の電話および TAC による限定サポートをご利用いただけます。この限定サポートには、トレーニングを受けた TAC 担当者への電話、Web、電子メールでのアクセス、および Kinetic クラウド オペレーションの継続的な監視が含まれます。また、ナレッジ ベースやチュートリアルなどのオンライン リソースにもアクセスできます。Cisco Kinetic GMM サブスクリプションでは、基本のサポート サービスにアクセスするために追加の製品、ライセンス、料金は必要ありません。

拡張サポートは追加料金で利用できます。

ソリューションの詳細

www.cisco.com/jp/go/kinetic をご覧ください。

©2018 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は 2018 年 7 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先